

第一部：筑紫地区の魅力発信ミーティング

第二部：藻谷 浩介氏 基調講演

筑紫地区未来フォーラム

「日本一住みやすい、元気な筑紫地区を目指して！」

in 九州国立博物館

藻谷 浩介

KOSUKE MOTANI

(株)日本総合研究所 主席研究員
(株)日本政策投資銀行 地域企画部 特任顧問
特定非営利活動法人 ComPlus 地域経営支援ネットワーク 理事長



2018年10月28日(日) 13:30～15:50 (受付13:00より)

九州国立博物館ミュージアムホール ※入場無料(定員250名)

※筑紫地区未来フォーラム2018へ参加ご希望の方は、事前申込みが必要となります。詳しくは裏面をご確認ください

主催：一般社団法人つくし青年会議所

筑紫地区未来フォーラム in 九州国立博物館

第一部：筑紫地区の魅力発信ミーティング 13:30～14:20

第二部：藻谷 浩介氏 基調講演 14:30～15:40

私達の活動する筑紫地区は、歴史と自然を感じられる魅力溢れる地域であり、また近年では国内だけでなく海外からの交流人口も増加しており、地域として更に発展する可能性を秘めています。このような状況に対して、率先して筑紫地区の魅力や未来のビジョンや可能性を発信する事により、筑紫地区の魅力を感じて頂き、地域の方々の郷土愛を醸成する事が必要であると考え、「筑紫地区未来フォーラム2018」を企画致しました。基調講演では藻谷浩介様に、筑紫地区の人口動態や社会情勢がもたらす効果や課題についてご講演を頂き、参加の皆様と筑紫地区の未来について考える機会にしたいと考えます。



藻谷 浩介 KOSUKE MOTANI

(株)日本総合研究所 主席研究員
 (株)日本政策投資銀行 地域企画部 特任顧問
 特定非営利活動法人 ComPus 地域経営支援ネットワーク 理事長

山口県生まれの54歳。平成合併前3,200市町村のすべて、海外95ヶ国を自費で訪問し、地域特性を多面的に把握。地域振興、人口成熟問題、観光振興などに関し、精力的に研究・著作・講演を行う。2012年より現職。著書にデフレの正体、里山資本主義 (KADOKAWA)、しなやかな日本列島のつくりかた、和の国富論、観光立国の正体(新潮社)など。近著に、世界まちかど地政学 (毎日新聞出版)。

筑紫地区未来フォーラム参加申込書 申込期間：2018年9月1日(土)～10月10日(水)

【FAX 番号】092-921-2906 【郵送先】〒818-0058 筑紫野市湯町 3-2-5 筑紫野市商工会館内

【ホームページ】<http://www.tsukushi.or.jp/> ※定員数に限りがある為、お申込みが多数の際は抽選にて参加決定の可否をご連絡致します。

※申込書に必要事項をご記入の上、下記のFAX 番号、又は郵送(当日消印有効)にてお申込み下さい。つくし青年会議所ホームページからもお申込みができます。

所属団体名等		参加人数	名
住所			
連絡先		フリガナ 代表者氏名	

【個人情報のお取扱い】 ご連絡先、電話番号等の個人情報につきましては、当青年会議所からのご案内以外には使用致しません。

2018年10月28日(日) 13:30～15:50

(受付13:00より)

九州国立博物館
 ミュージアムホール
 福岡県太宰府市石坂 4-7-2
 入場無料(定員250名)

※お申し込みが多数の場合は抽選にて参加者を確定致します。
 ※博物館周辺の交通渋滞や駐車場の不足が予想されます。ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。



お問い合わせ先：一般社団法人つくし青年会議所 福岡県筑紫野市湯町3-2-5 筑紫野市商工会館内
 TEL：092-924-8338 / FAX：092-921-2906 / 担当：090-7866-1301 (遠藤)